









梅雨が明けると一気に気温が上がり、熱中症のリスクが高まります。熱中症を予防するには、しっかりと睡眠をとり、朝ごはんを必ず食べることと、こまめに水分をとることが大切です。

熱中症を予防する 水分補給のポイント

 <p>なにを飲む？</p>  <p>ふだんは水や麦茶で、長時間の運動や大量に汗をかいた時は、スポーツドリンクを上手に活用しましょう。甘いジュースや炭酸飲料は糖分が多いので、水分補給には適しません。</p>	 <p>いつ飲む？</p>  <p>「のどがかわいた」と感じた時には、もう体の水分は不足気みです。のどが渇く前に、こまめに水分をとることが大切です。運動する時は、運動前、運動中、運動後にも水分をしっかりとりま。</p>	 <p>飲み物の温度は？</p>  <p>運動時や熱中症対策をする時は5～15℃の水分が飲みやすく、体温を下げることもできます。冷たすぎる物を大量に飲むとおなかが冷えて胃腸の働きが弱ってしまうこともあるので注意しましょう。</p>
--	--	--

飲み物以外からも水分補給を

水分補給は、飲み物だけではなく食事からできます。スープやみそ汁はもちろんのこと、ごはんや野菜の多いおかずなどにも水分が多く含まれます。また、夏が旬の野菜やくだものには水分だけでなく、ミネラルやビタミンも多く含まれています。1日3度の食事やくだものをしっかりととりましょう。

						
ごはん 60.0g (100gあたり)	きゅうり 95.4g (100gあたり)	なす 93.2g (100gあたり)	トマト 94.0g (100gあたり)	ゴーヤ 94.4g (100gあたり)	すいか 89.6g (100gあたり)	とうがん 95.2g (100gあたり)



とうがん 冬瓜のスープ



給食メニューのご紹介
～食事から水分を！～

***材料* 【4人分】**

- ・とりひき肉・・・70g
- ・料理酒・・・大さじ1
- ・ごま油・・・少々
- ・しょうが・・・少々
- ・とうがん・・・150g
- ・にんじん・・・1/4本
- ・干しいたけ・・・1個
- ・絹とうふ・・・小パック1丁
- ・小松菜・・・1/3わ
- ・中華スープの素・・・適宜
- ・しょうゆ・・・大さじ1
- ・塩こしょう・・・適宜
- ・片栗粉・・・適宜

作り方

- ①しょうがは、すりおろす。
 - ②姫とうがんはワタを取り厚めに皮をむいて厚さ1cmほどの一口大に切る。にんじんはいちょう切り、干しいたけは戻して細切り、とうふはサイコロ状に切る。小松菜はゆでて1.5cm長さに切る。
 - ③鍋にごま油を薄く引き、ひき肉としょうが、料理酒を入れてほぐしながら炒め、にんじんを加える。
 - ④水をかぶるくらいに入れて煮る。沸騰したらあくを取り、中華スープ、しいたけを加えて煮る。とうがんが透き通ってきたら、調味料、とうふを入れる。
 - ⑤水で溶いた片栗粉を回し入れてとろみをつける。
 - ⑥最後に下ゆでした小松菜を加えて出来上がり。
- *とき卵を回し入れてもおいしいです。